

◎引き金物

- 引き金物の材質は、特記による。特記のない場合は、ステンレス鋼SUS 304 0.6mm とする。
- 引き金物の形状、寸法、個数およびタイルへの固定方法は、特記による。
- 引き金物を下地に固定するビスは、特記による。特記のない場合は、ステンレス鋼SUS 304とする。



ステンレス鋼線
リベット固定



ステンレス鋼板
リベット固定



ステンレス鋼線
ワイヤーメッシュ接着

取付個数

	横張り	縦張り
300 角	2 箇所	—
600 x 300 角	2 箇所	2 箇所
600 角	2 箇所	—
1200 x 600	2 箇所	2 箇所

取付個数は1箇所です十分ですが、もう1箇所は保険の為です。

◎下地

下地の種類としては、コンクリート、モルタル、押出成形セメント板および内装ボード(けい酸カルシウム板、石こうボード、合板、ガラス繊維補強セメントボード)を対象とし、部位による適用は表を標準とする。

適用部位 / 下地		コンクリート	押出成形 セメント板	けい酸 カルシウム板	石膏ボード*	合板	デラクリート等
外壁		○	○	—	—	—	—
内壁	一般部	○	○	○	○	○	○
	水係り	—	—	○	—	—	—

- ALCパネルは適用外とした。本工法では受け金物または引き金物を併用するが、ALCパネルの強度が弱い為、金物を取付ける場合に有効な固定手段がないためである。
- けい酸カルシウム板は比重1.0のものを原則使用する。
- 外壁・内壁ともに不陸調整材は、既調合ポリマーセメントモルタルを用い、はく離防止のための目荒しを実施する。